

神戸市感染症発生動向調査週報

平成28年9月28日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第38週 2016年 9月 19日 ～

2016年 9月 25日

インフルエンザ

設置定点数 48 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ								1	2	3													1	1	1					

小児科

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
RSウイルス感染症	3		1			2	5	3	13	27	2	6	6	7	4	2								
咽頭結膜熱	1	5					1	2	1	10		1	3	1	1	1	1	1						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	2				1	2		11	18			2		2	1	4	2	3	1		3		
感染性胃腸炎	4	4	8	7	13	8	17	50	16	127	3	10	18	17	15	8	6	8	6	1	4	12	4	15
水痘	1	1			2		5		1	10					1	1	3	4		1				
手足口病	2							3	1	6	1	1	1			1	1		1					
伝染性紅斑	1						2			3						1		1	1					
突発性発疹	4		1		1		1	2	2	11	1	3	6	1										
百日咳																								
ヘルパンギーナ	3	1	2		1		2	2	1	12		2	1	4	2	2		1						
流行性耳下腺炎	17	2		7	13	6	7	5	6	63			3	3	8	9	5	8	11	5	4	4		3

RSウイルス感染症の患者が増加しています。RSウイルスを病原体とする呼吸器感染症で2歳までにほぼ100%の児が感染します。一度の感染では終生免疫は獲得されず、その後も再感染を繰り返します。感染経路は飛沫・接触感染で潜伏期間は4～5日です。症状は軽い風邪様症状から重い肺炎まで様々です。一般的に年長児以降は重症化しませんが、乳幼児期、特に生後数週間～数か月に初感染した場合は、細気管支炎、肺炎など重篤な疾患を引き起こすことがあります。予防接種はなく、手洗い・うがい、咳エチケットが感染予防として重要です。秋から冬にかけて流行する感染症で、これからの季節は注意が必要です。

眼科

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎								1	2	3				1	1										1				

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

東灘区○ヒトメタニューモウイルス感染症1例:0～4歳、性別不明(6101)
中央区○マイコプラズマ感染症1例:5～9歳女(6301)
中央区○カンビロバクター腸炎1例:10代男(6301)
北 区○マイコプラズマ感染症1例:10代女(6505)
垂水区○細菌性腸炎(カンビロバクター)1例:性別・年齢不詳(6804)
垂水区○川崎病1例:性別・年齢不詳(6804)
西 区○マイコプラズマ感染症1例:5～9歳男(6902)
西 区○マイコプラズマ感染症1例:年齢・性別不詳(6903)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は0人です。

【市内の感染症の状況】

＜神戸市の麻しんの発生状況について＞

○神戸市の麻しん患者の報告は、9月1日届出の1例のみです。
○8月24日～9月27日で38件の麻しんウイルス遺伝子検査(PCR法)を実施し、うち上記1件のみ陽性でした。

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向【検索】](#)

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

(トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2016年9月28日 作成

全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 A型肝炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	50代	2016年9月19日	2016年9月21日	2016年9月23日	/	血清IgM抗体の検出	全身倦怠感・黄疸 食欲不振・肝腫大 肝機能異常	経口感染	カンボジア 渡航歴あり

全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 レジオネラ症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	50代	2016年9月18日	2016年9月20日	2016年9月21日	肺炎型	尿中病原体抗原の検出 (イムノクロマト法)	発熱・肺炎	水系感染	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 播種性クリプトコックス感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	70代	不明	2016年7月29日	2016年9月20日	/	分離同定による病原体の検出 (髄液・組織)・病理組織学的診断 (髄液・組織)・ラテックス凝集法によるクリプトコックス抗原抗体の検出 (血液)	胸部異常陰影	鳥類の糞などとの 接触 (ハト) 免疫不全	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	80代	2016年9月12日	2016年9月12日	2016年9月15日	/	血液培養法	発熱・肺炎 菌血症	不明	ワクチン接種歴 なし

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 急性脳炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	20代	2016年9月19日	2016年9月19日	2016年9月20日	病原体不明	臨床症状	発熱・頭痛・痙攣 意識障害 髄液細胞数の増加	不明	

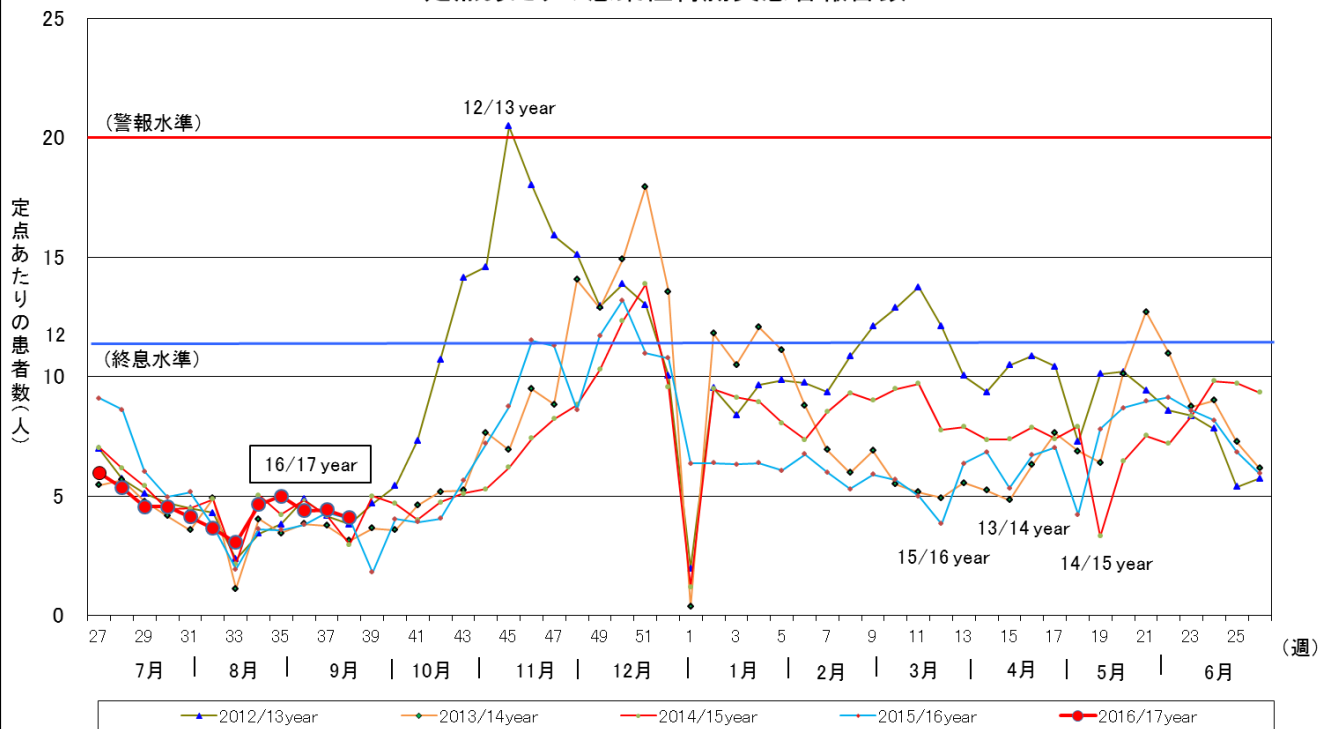
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 ウィルス性肝炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	20代	不明	2016年9月16日	2016年9月16日	B型	血清でのIgM HBe抗体の 検出	全身倦怠感 肝機能異常 黄疸	異性間性的接触	

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
コクサッキーウイルスA6型	咽頭ぬぐい液	東灘	1歳9ヶ月男児 (9/2採取、39.2℃、手足口病)
パレコウイルス4型	便	中央	4ヶ月男児 (9/6採取、39.3℃、無菌性髄膜炎、下痢・血便)
パレコウイルス3型	髄液、便、 咽頭ぬぐい液	中央	2ヶ月男児 (9/15採取、39.3℃、無菌性髄膜炎)
RSウイルス	咽頭ぬぐい液	中央	1歳1ヶ月男児 (9/12採取、38.5℃、気管支炎)
	鼻腔ぬぐい液	須磨	4歳1ヶ月男児 (9/20採取、38.4℃、上気道炎)

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



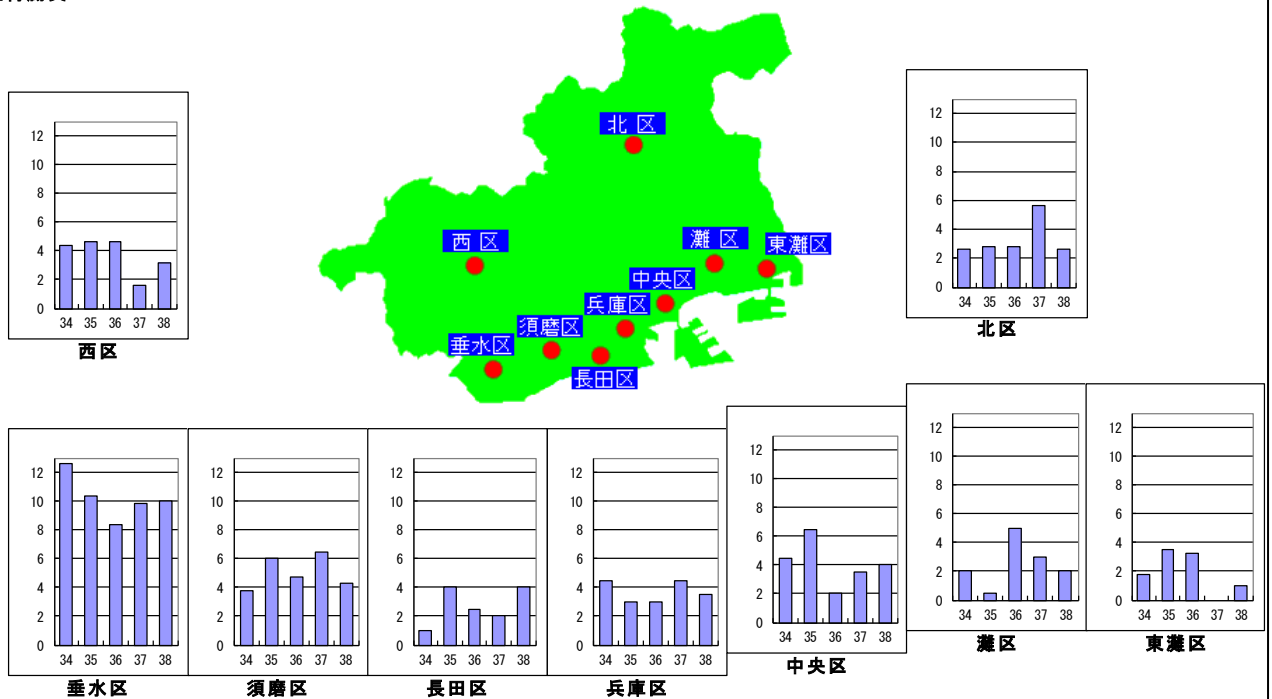
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 34 週 平成28年8月22日

～

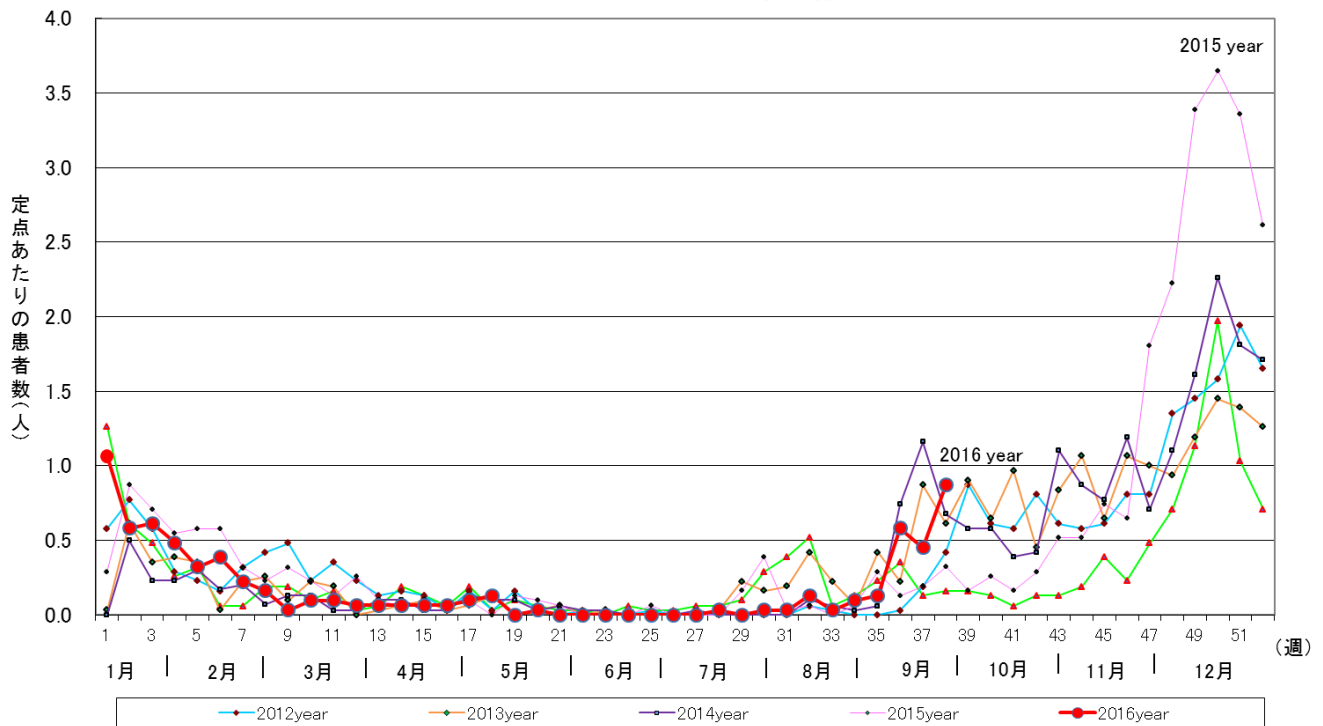
第 38 週 平成28年9月25日

感染性胃腸炎



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継続的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりのRSウイルス感染症報告数



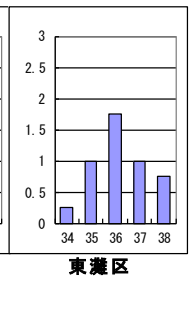
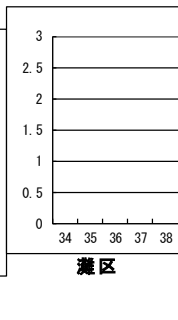
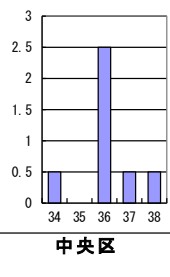
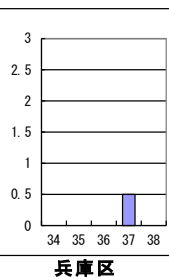
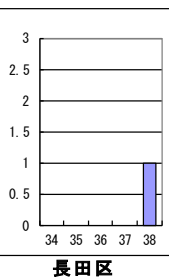
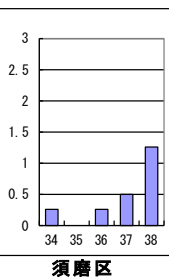
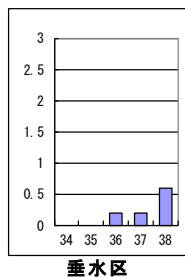
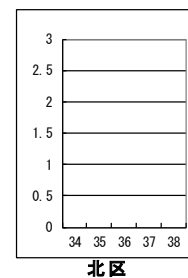
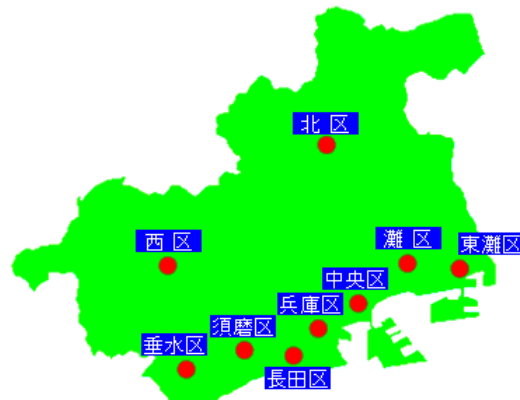
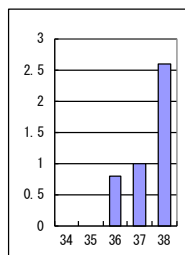
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 34 週 平成28年8月22日

～

第 38 週 平成28年9月25日

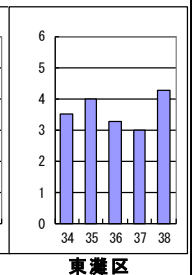
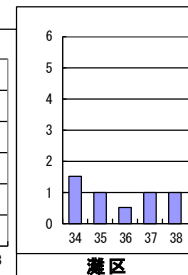
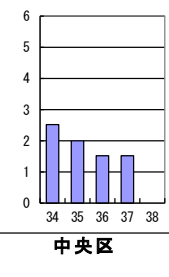
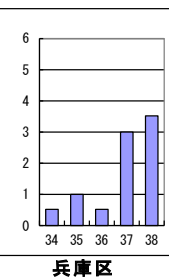
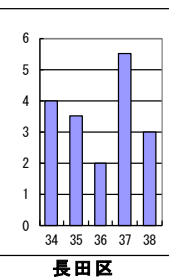
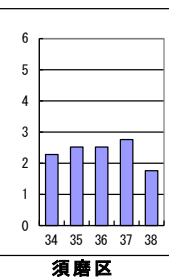
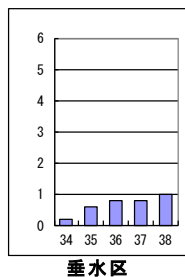
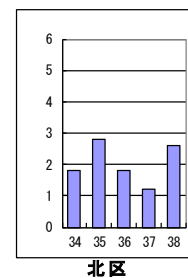
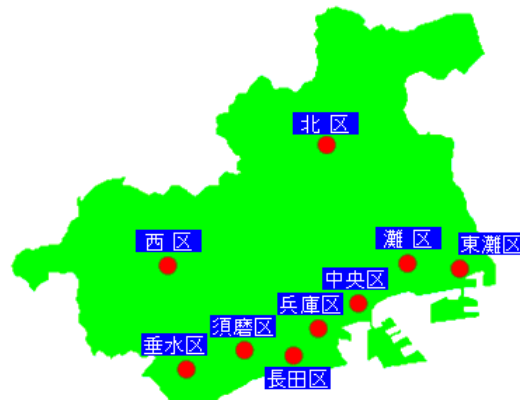
RSウイルス感染症



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

第 38 週 平成28年9月25日

Grade Level	Number of Students
34	1.3
35	1.3
36	0.3
37	1.7
38	1.1



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。